



# 県内 Stage 2 実施中！ 新型コロナウイルス感染症

令和 3 年 1 月 20 日  
富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

## 感染症発生動向速報

(令和 3 年第 2 週分・1 月 11 日～1 月 17 日)

### 《 インフォメーション 》

#### ●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、1 月 17 日時点で 328,294 例となり、4,501 例の死亡が確認されています。1 月 14 日より、政府は 11 都府県を対象に緊急事態宣言を発出しました。しかしながら、依然として全国の感染者数は高いレベルで推移しています(図；折れ線グラフ)。緊急事態宣言の対象以外の地域でも感染者数が増加しています。また、重症患者数も連日過去最多を更新しており、医療体制の逼迫度は一段と増しています。

県内では、1 月 17 日時点の累積感染者数は 802 例となり、県内の感染者数は 1 月初旬から急増しました(図；棒グラフ)。このような状況から、富山県では独自のロードマップに基づいて、1 月 13 日より Stage 2 の措置に移行しました。Stage 2 では、午後 9 時以降の外出や繁華街の接待を伴う飲食店等の利用の自粛、感染拡大地域との移動の自粛、テレワークの推進等が求められています。また、感染者の半数以上が 40 歳未満の若い世代であり、無症状か軽症のまま気づかぬうちに感染を広げている可能性があることに警鐘を鳴らしています。

今後の感染拡大を食い止めるために①「新しい生活様式」の徹底、②5つの場面(1. 飲酒を伴う懇親会等、2. 大人数や長時間に及ぶ飲食、3. マスクなしでの会話、4. 寮などの狭い空間での共同生活、5. 休憩室、喫煙所など居場所の切り替わり)の回避、③家庭内でもマスクを着用するなど、個々人の感染予防行動を徹底することが必要です。

発熱等の症状があり医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(厚生センター、保健所等)にご連絡ください。

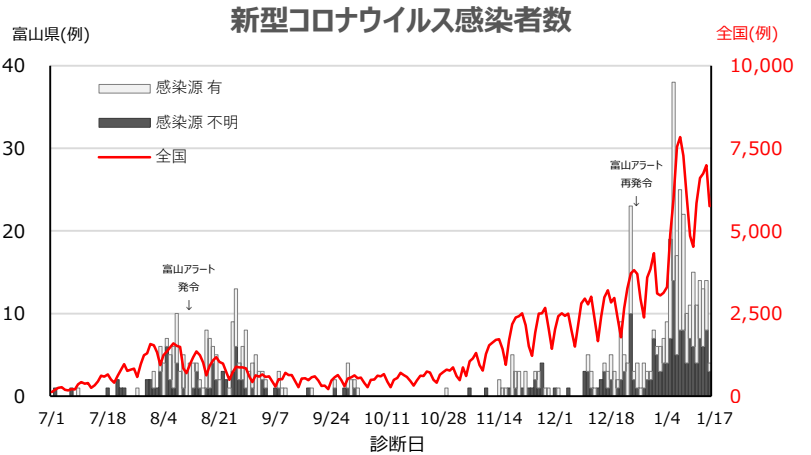
### 《 全数報告の感染症 》

指定感染症 新型コロナウイルス感染症 82 件  
五類感染症 梅毒 1 件 (20 歳代、女性、無症候)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 7 疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1 位	感染性胃腸炎	1.34 (↑)	1.28
2 位	マイコプラズマ肺炎	0.60 (↑)	0.20
3 位	突発性発しん	0.34 (↓)	0.38
4 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.28 (↓)	0.62
5 位	咽頭結膜熱	0.21 (↓)	0.41
6 位	水痘	0.07 (↓)	0.17
	ヘルパンギーナ	0.07 (↑)	0.03

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第2週 令和3年1月11日～令和3年1月17日）

分類	疾患	今週報告分（第2週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	3	9	15	1	54	82	10	37	33	7	135	222
四類感染症	E型肝炎											1	1
五類感染症	水痘（入院例）											1	1
	梅毒		1				1		1				1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ			1			1			1			1
				0.08			0.02						
	RSウイルス感染症					1	1					1	1
						0.10	0.03						
	咽頭結膜熱	1		5			6	4		12		2	18
		0.25		0.63			0.21						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	4	2	1	8	1	2	15	5	3	26
			0.33	0.50	0.50	0.10	0.28						
	感染性胃腸炎	18	9	8		4	39	29	14	14		19	76
		4.50	3.00	1.00		0.40	1.34						
	水痘		1			1	2	1	3			3	7
			0.33			0.10	0.07						
	手足口病											1	1
	伝染性紅斑									1			1
	突発性発しん		1	5	1	3	10	1	1	8	2	9	21
		0.33	0.63	0.25	0.30	0.34							
ヘルパンギーナ	2					2	3					3	
	0.50					0.07							
流行性耳下腺炎									1			1	
流行性角結膜炎									1			1	
無菌性髄膜炎											1	1	
マイコプラズマ肺炎			3			3		1	3			4	
			3.00			0.60							
インフルエンザによる入院患者（*）					1	1					2	2	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和2年第36週(8月31日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、B型が100.0%となっています。

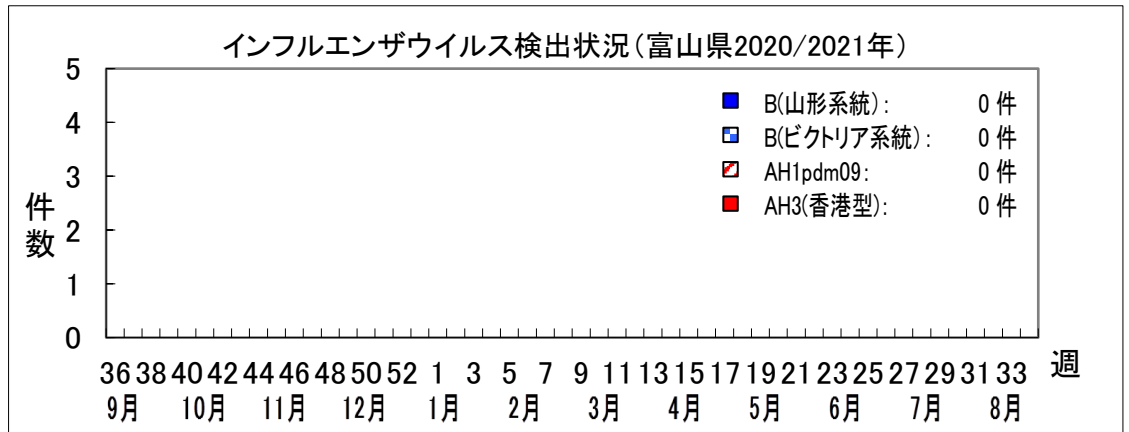
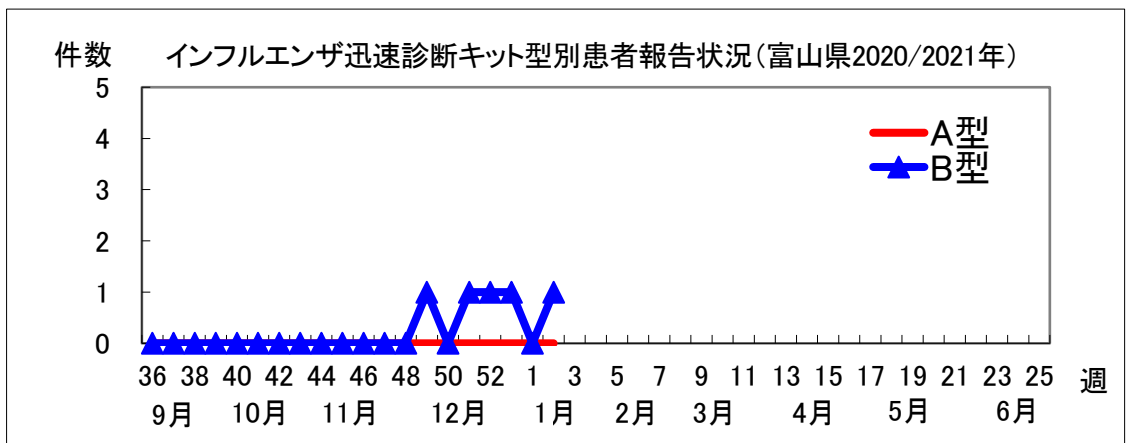
### 第2週(1/11~1/17)：富山県 0.02人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	1 / 13	0	1	0	1
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	0 / 16	0	0	0	0
富山県	1 / 48 <sup>※1</sup>	0	1	0	1
富山県累計(2020年36週~)		0	5	1	6

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が1か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



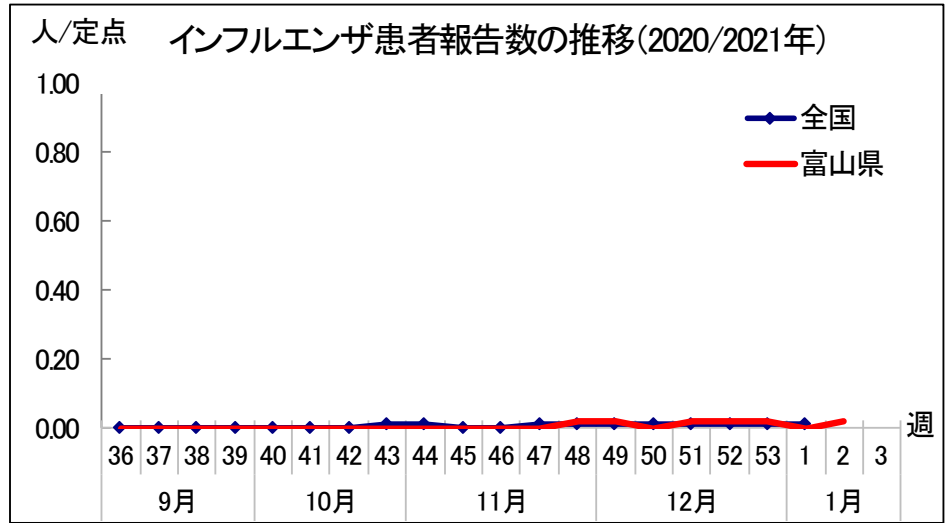


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第2週 (1/11~1/17) : 富山県 0.02 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.08)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.00)

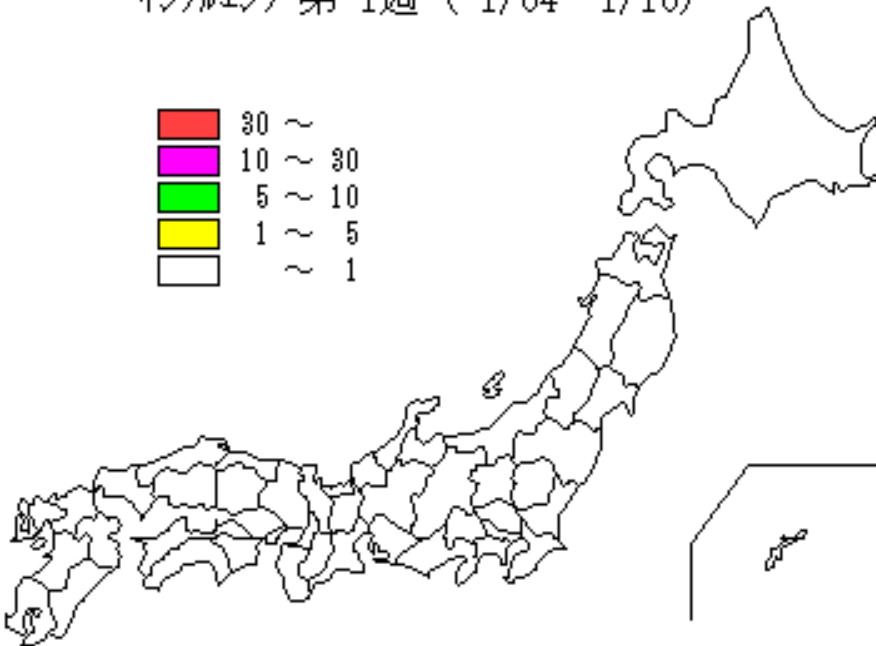
全国・富山県共にインフルエンザ患者報告数は少ない状態が続いています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第1週 (1/4~1/10)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.01 人です。

インフルエンザ第1週 (1/04- 1/10)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.02	滋賀県	0.05
青森県	0.02	京都府	0.06
岩手県	0.00	大阪府	0.03
宮城県	0.00	兵庫県	0.01
秋田県	0.00	奈良県	0.00
山形県	0.00	和歌山県	0.00
福島県	0.01	鳥取県	0.03
茨城県	0.01	島根県	0.03
栃木県	0.00	岡山県	0.05
群馬県	0.00	広島県	0.00
埼玉県	0.00	山口県	0.01
千葉県	0.03	徳島県	0.00
東京都	0.01	香川県	0.00
神奈川県	0.00	愛媛県	0.02
新潟県	0.03	高知県	0.00
富山県	0.00	福岡県	0.00
石川県	0.00	佐賀県	0.00
福井県	0.00	長崎県	0.04
山梨県	0.00	熊本県	0.00
長野県	0.01	大分県	0.00
岐阜県	0.02	宮崎県	0.02
静岡県	0.00	鹿児島県	0.02
愛知県	0.03	沖縄県	0.03
三重県	0.11	全国	0.01

○感染症発生動向調査報告状況（令和2年12月分）

		12月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			1		5	6	1	4	20		59	84
				0.33		1.25	0.60						
	性器ヘルペスウイルス感染症		3				3		9	3	5	34	51
			3.00				0.30						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	尖圭コンジローマ					1	1			4		11	15
						0.25	0.10						
	淋菌感染症					4	4	1		6		21	28
						1.00	0.40						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		2	4	1	1	8	14	15	30	21	36	116
			2.00	4.00	1.00	1.00	1.60						
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		1		2			3	5		14		1	20
		1.00		2.00			0.60						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。